

日帰りの自然学校を実施しました（5年生）

10月25日（火）と26日（水）に、加古川市立少年自然の家で、5年生が日帰りの自然学校を実施しました。5年生の保護者の皆様には、現地集合、現地解散にご協力いただきまして、どうもありがとうございました。

5年生の子どもたちは、2泊3日の自然学校同様、『自立、友情、協力、全力で楽しむ自然学校』をテーマに、友だちと協力しながら活動を行いました。



1日目 《カレー作り：野外炊さんに挑戦！》

子どもたちは、野外炊さんでカレー作りをしました。材料を切る係と火をおこす係に分かれて、班で協力して調理することができました。



みんなで協力して準備をしました。大変手際がよかったです。



火おこしは難しかったですが、頑張りました。



後片付けも頑張りました。

おいしいカレーができました。野外炊さんは、大成功でした。班員と協力して後片付けまで責任をもって取り組みました。

焼き板づくり（壁かけづくり）をしました

日帰りの自然学校1日目午後のプログラムは、当初の見学では『ボート体験』でした。しかし、この日は午後から風が強くなり天気も不安定だったため、急遽、2日目のプログラムと入れ替えて『焼き板づくり（壁かけ）』を行いました。

プログラムの変更は、大成功でした。焼き板づくりの途中、窓の外をのぞいてみますと、いきなり雨が降ってきました。子どもたちは、雨に打たれることなく、楽しく壁かけの制作ができました。よかったです。



電動式糸鋸に挑戦しました。



先ほどまで激しく雨が降っていたかと思うと、今は、晴れています。



急遽、『焼き板づくり』に変更になっても実施できたのは、少年自然の家のスタッフの方々、事前に自然物を集めてくださっていたからです。ありがとうございました。そのおかげで、子どもたちは、アイデアいっぱいの世界に1つだけのすばらしい作品を作ることができました。子どもたちの発想の豊かさに感心しました。